



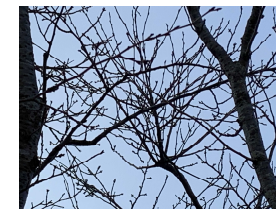
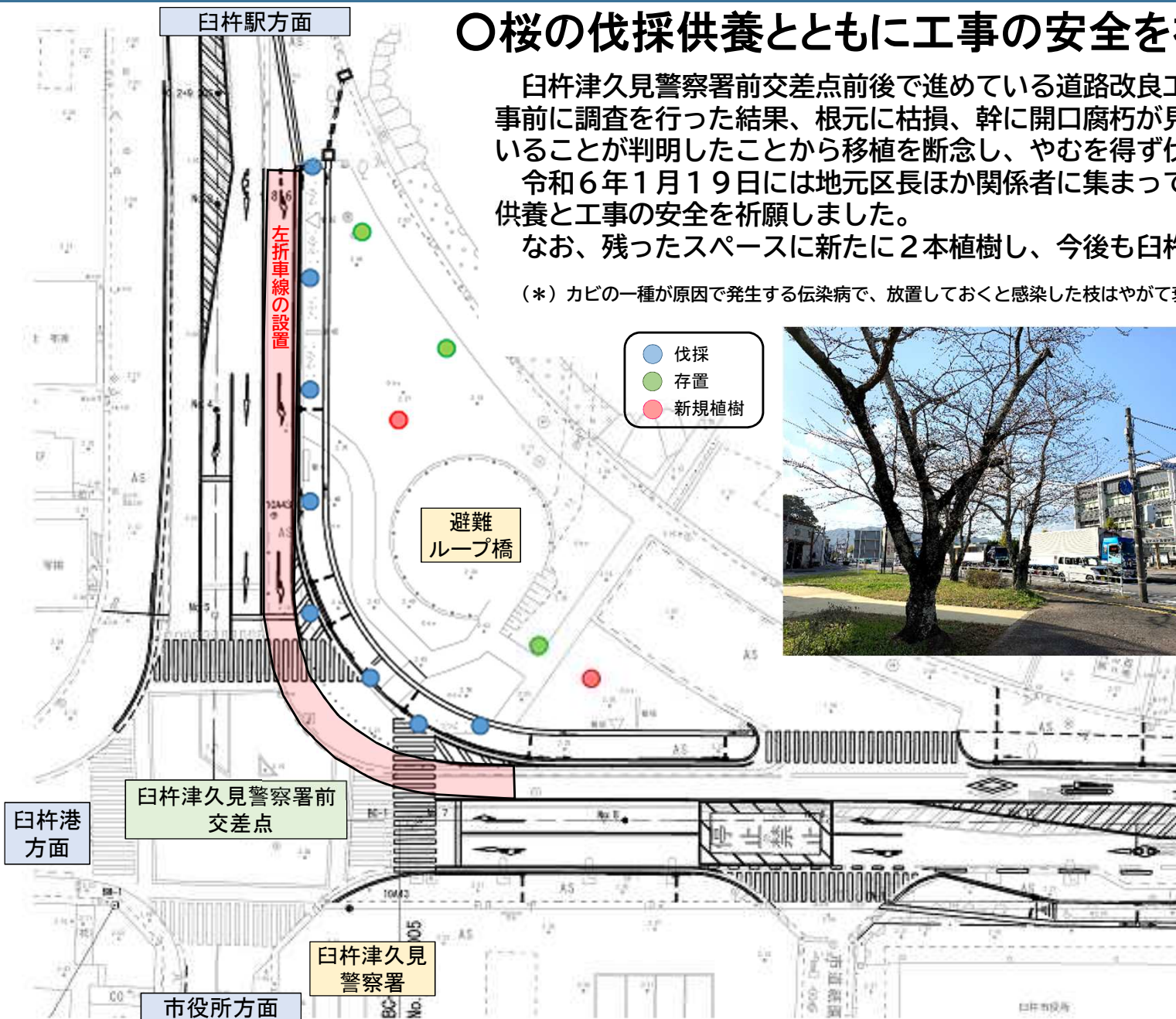
○桜の伐採供養とともに工事の安全を祈願しました。

臼杵津久見警察署前交差点前後で進めている道路改良工事で、沿道の桜8本が支障となります。事前に調査を行った結果、根元に枯損、幹に開口腐朽が見られ、一部はテングス病(*)に感染していることが判明したことから移植を断念し、やむを得ず伐採を行うこととしました。

令和6年1月19日には地元区長ほか関係者に集まって頂き、これまでの感謝の意も含め、伐採供養と工事の安全を祈願しました。

なお、残ったスペースに新たに2本植樹し、今後も臼杵城周辺の桜として鑑賞いただけます。

(*)カビの一種が原因で発生する伝染病で、放置しておくとも感染した枝はやがて衰弱し枯死する病気



安全第一で工事を施工します

